夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1[illegible]0 編集兼印刷発行人 池田一夫

お花見手拭 のれん 御名入染物は 馬目工場 電558 御内祝お返しに

泣き落し戦術

関内候補のみ・大量得票か
高木・松井・太田が之につづく

二旬にわたる戦を終つて、明日は愈々国民審判の日である。終盤に入つて、トラツクから降りつて、トボトボと街々をねり歩き、果てはリヤカーにくら変えして、取巻き消防団のごろつき連らをひきつれて〃イザリ勝五郎もどきの泣落し戦術で、人の仕事を搾取りしてまで泣きの涙でさらつた票は、あなどり難く、関内最高点当選は確定的とみられる、各事務所から得た情報によると、各候補の得票予想は次の順位で、関内、高木、松井、太田の順となる公算が多い

関内 の得票見込みは、平一万二千、石城二万六千、双葉六千相馬三千合計四万七千票で最高、それに次ぐものは

高木 の、平三千、石城一万四千、双葉二万、相馬八千合計四万五千で二位

松井 は平三千、石城二万七千、双葉七千、相馬八千合計四万五千で高木と二、三位争い

太田 は平、石城で一千双葉六千、相馬三万五千合計四万二千前後で当選圏に迫つている

小野 は二万二千どまりか、大河原二万、斉藤が二万前後との予想である

いやがる私を寫眞に
金古議長ら引ぱり出し眞相

金古平市会議長は、十八日午前六時平諸橋市長、諸橋元三郎氏らの寫志を代表して来たと、市内田町の強口市会議員宅を来訪し、約一時間余に亘つて、「自分達の心境はからだ」とその心境を明らかにした

金古議長談

「私らは常磐毎日（十七日付）の報道した通り、始めから高木候補支持に変りはない

従来からの行きがゝりがあつて、表面切つての運動は出来ないが、私らの腹は決つている。一昨日（十七日附）の常磐毎日に諸橋市長に関する私らの談話だけならまだしも金屋一派云々まで、腹の底を見すかされたような記事が掲載されていたので、ひどく皆んなの心を刺激し、三人で吊しあげを喰つた、一度位顔を出してもいいはずだと言われれば、イヤと断れない私らの現在の立場だ、元三郎氏に添われて

いやいやながら事務所に顔を出したら、

揃つた所を写真をとられ元三郎氏と私とは更にトラツクに乗つているだけでいいから、と言うのでトラツクに乗せられた

新聞も記事の書きようで非常に大きな誤解を受けるが、すくなくとも私は始めから **高木候補支持に変りはない**

おそらく他の人達もさうぢやないかと思う。とに角あと一日だからみつちりがん張つて下さい」と激励して帰宅したが、これに関する別項強口市議の談話と思い合せると、けん明なる市民は事の真相がお判りと思う、「諸橋市長高木支持」の記事が本紙十七日付新

頭に発表されるや、あわてふためいた関内候補陣営では、いわき民報社を動員して、いやがる、市長、金古議長、諸橋**元三郎氏らを強引にひつぱり出して、無理じえに揃えて写真をとり、有権者の心理をまどわしてご化そうとする**言論謀略の悪質手段であることが明らかとなり、その手口の悪劣さが暴露された

強口市議関内候補の内幕つく

「諸橋は高木を支持せず」と反対報道をした十八日附いわき民報の謀略デッチ上げ記事に、憤慨した強口市会議員はフン然と語る「かま屋一派は関内を支持せずと、こちらが本当の気持を報道したらあわてゝ金古議長、市長、元三郎さんらを狩り集めて、三人をヒナ様のように揃えて写真をとり、あだかも関内を支持するが如きことを書いてあるが、市長は第一に高木候補を当選させたい、次に出来れば関内も当選させてやることが出来るなら、やつてやりたいと私々皆んなに話しておるように、市長の本心は絶対高木支持だと言うことは、間違えなく私が知つている、金古君が今朝訪ねて来て、話していたように、与真に入るのがいやだというのを無理矢理にトラツクに乗せ、デツチあげ与真をとつたが、あれをみても判るように金古君は怒りをふくんだ迷惑そうな顔をし、元三郎さんは泣いているような顔をして、小野事務長はどうでもよいというような顔に見えるのは、私一人ではあるまい、実際あの人達や山田君らの本当の心持は、高木支持に間違えないと絶対自信をもてる

関内候補は平の住人であり、永らく消防団長もして、代議士の二期もやり、市民は関内候補を知らざるものは一人もあるまいそれにデマ宣伝をして、真意のないものを狩り集めて、あだかも関内派幹部の如く仮装記事をデツチあげたり、あまつさい十五、六名の消防屋を引つれて、

今頃必ず実現していたと思うだから当選の自信のないのは当然のことで、本心から支持していない同情のない人達を狩り集めてあの騒ぎをしても、有権者諸氏は特に平市民は、おそらくあんな泣ごとにはだまされない、この時代に代議士たらんとするものは、堂々と壇上に立ち天下国家を論ずる憂国の士でなければなるまい、平の立会演説をみても明らかのように壇上に立つても人気がうすく、自信もなく、水をのめ、油をさせなどとヤジられて、論旨もしどろもどろで演説になつていないのは、本人に自信がないからだ

有権者諸氏はよくこの真相を考えて欲しい、今日もゾロゾロ大名行列のように街廻りをしたがそのうちで当選させたいと思つて歩るき廻つている人は二、三人位ではあるまいか、候補者にミキリをつけて事務長を元三郎氏が辞めたことが事実であるからトラツグに乗つたり或いは演説など応援しても心からの応援ではないようである、候補者の人格、手腕をよくお考え下すつて、働らける人と働らけない人

国会にのぞむ気持での一票

とをよく見わけして、投票すべきが、有権者各位の最大の義務ではあるまいか

三十米道路から小名浜を結ぶ二号国道も高木候補の斡旋で確定し、月見町先の新田川の木橋はこのために置き去りになることは明らかなので、これは一大事だと金古議長は特別平衡交付金陳情の折り高木氏に尽力を願つたところ、国庫並びに県支弁で工費二千四、五百万のコンクリートの橋梁が架け変えれることに決定した、これはいわき民報のようなデマではない、これに対し関内は市内に居ながらかような重大な仕事を放任し、高木に頼まずとも自発的に市長の尻をたゝいてさせるべきではあるまいか、 唯選挙のときだけ拝みます、助けて下さいとさわぎ歩いてもこれを知つている市民は彼に同情はすまい、 どうぞ清き一票を斗の損失になるような御駄な使いかたをしないで欲しい

平市長は何故関内から離れたか
市政上に無関心
いよいよ泣く関内一派

平市長が高木候補を支持のニユースは忽然平市民許りでなく、各方面にセンセーションをまき起したが、関内氏と切つても切れぬ諸橋市長がどうして、関内陣営から離脱したかの真相を探れば

一、関内氏は全然市政に関し無関心であり、何ら努力しない。それのみか関内氏一派は、くだらぬ事を諸橋市長に進言して、反えつて市長を陥入れる行為が度々あり、これがため市長も自然不評判となつている、ところが高木前代議士に依頼すると直ちに解決する、地元民の要望をよく聞いて、民主政治の使命たる与論を尊重して平市のために働いてくれている

この事実が大きく市政上に反映して、廿八年度予算の如きも辛くも編成し得た許りか、今後平市として施策すべき重大案件は山積しているとき、高木氏の功績が大きく買われたわけである

政治の父・前市長
その意志を体する高木氏

即ち高木前代議士が政治家となつて中央の大舞台で活躍するようになつたのは、前々回の総選挙のとき単身渡沼議長宅を訪問し、鈴木前市長と会見、「どうか当選させるよう御援助願いたい」と申出たところ心地よく承知され、当時選挙は終盤戦であつたが、石城から票を狩り集めて、高木氏を当選せしめた

以来高木氏は前市長を政治上の慈父とし、何事にまれ前市長の命令通り働いて来た。いま平市の復興は前市長の魂が入つて着々と美化されている。それを完成せしむる事が前市長の意思であるとて、高木氏は生魂を平市復興のため努力しているのである

超派的な太ツ腹
市政と高木氏の関係

万一これが反対派の立場にあるからとて、平市の諸問題を放任して置いたらどうなつたであろうか第一に特別平衡交附金の運動を放任して置けば一千万円の穴があいて遂に平市は明年度の予算を編成する事が不可能となり、諸橋市長は責任上辞職し平市政は大混乱に陥入つたであろうと予想され

右に伴つて予算編成の財源がないので、市は暗黒の日を迎えねばならぬ事々問題に逢着したであろう事は察するにあまりがある

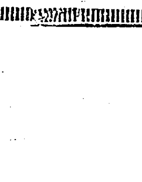
諸橋市長とし義理人情はわきまいている。本来ならば諸橋市長の如く演説会に顔を出して大いに力説せねばならぬところであるが最近身体を害しているので、これも出来ず、ひたすら高木氏の当選を応援している事は、市長の立場として当然の事であろう

政治屋関内に批判

これに反して『おれは平市の代議士ではない』と洋行帰えりを自慢し、地元民の与論にも耳を傾けぬ関内氏に対する反感は大きく響き過去の政治屋の如き態度では自覚した有権者は承知せず二十八才以来の地盤をわれ培養したというのは非民主時代であり、関内氏は積極的に平市のため働かねばならぬのに全然無視し（もつとも頼んでも何んにもならぬという定評である）今更ら当選せんがため[illegible]氏の功績を横取りしても[illegible]承知しないだろう

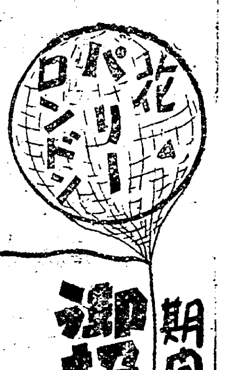
もし候補が働らく気があつたらリヤカー部隊を珍編成して市内をねり歩るき、関内でありますと関内正一でありますと大声をあげて市民に迷惑も顧ず泣き歩るくことは、関内は仕事の出来ない人で代議士になつても唯、東京に小便しに往復するだけだ、との風評の通り、已れ自身が当選の確信がないので、このような運動をして、なき落し一手で当選したからとて、仕事の出来ないことは事実だ、選挙委員長としても、何ら仕事もせず、唯一つ好間に電話を架設した、それも管内でなく市外電話だつたため、好間の加入者らは声を揃えて電話料一回七円払つて平と話をするなんて、借金したも同じだとうらんでいる、現在好間には平直通電話として役場古河、小田吉治、大河原茂平、隈田川炭砿と直通している片ちんばの架設である、 平の自動電話

アメリカ映畫から抜け出した様な
シャレタモダン味の
ある品を
あなたは
何處で御求めですか



寿百貨店 TEL 650

三百六十五日が選擧です！
代議士の選挙は、いよいよ明日に迫りましたが、藤越は毎日お客様の審判をうけていますから、その日その日が選挙です、藤越では店内を一新して楽しい店内に致しました。一度ご批判を！
●ネツクレス 五〇〇円
●ブラウス 六〇〇円
●ネクタイコンクール大好評
藤越 小名浜 平市



期間四月二十日—五月末日
御招待大売出し
加盟一周年記念
特賞 パリー、ロンドン空路御招待 九州又は北海道御招待
一等 お買上一千円デ抽選券一枚 百円毎に補助券一枚
補助券三枚で平市公会堂の演劇会御招待致します
平専門店会 日本専門店会連盟
あこう薬局 平市銀座 電四四番

四巴のままゴール
当確予想つかぬ白熱戦

衆議選は愈々あと一日で国民の審判が下される、最後の五分間こそ僅かの差で当落を決定づけるだろうと言う三区は、高木、松井、太田、関内派各候補が三つのイスをめざして正に勢力伯仲、一寸の予測も許さない白熱戦を展開している。続く小野、斎藤、大河原、植村の四候補も懸命の追込みに拍車をかけているが いずれも最底は植村の六千台 最高は良く延びて小野斎藤の二万台で当選圏には達しないと見られるので結局前者の四候補で競うわけだが、興味は深い

松井候補

左社の対立候補出現で苦戦を伝えられたが依然根強い組織票はゆるがず、特に双葉相馬地区で延びている松井支持は大きい、石城地区で多少喰い込まれるのを双葉地区でカバーしているから前回の五万四千六百四十七票は望めなくとも四万七、八千台で先ず当確

太田候補

中盤戦ところから人気は下り坂にあつたが、終盤戦に入つてから「相馬から一人を」と言う功妙策を振り廻して逐次勢力拡張に努めており、特に相馬は突如として神風の吹くところでもあると言われるので、高木、松井、関内各候補の喰い込みなどから前回の鈴木氏の票そのまゝ受けつぐことは至難とは言い依然最有力組の一人である

関内候補

前回落選の浮目にあつているので今回の背水の陣は手固く平、石城で四万台はすでに突破したと言われ、また相馬地区では鈴木直人氏と陰から手を握り、一万は確実石城地区も前回をはるかに上廻つていると言うので当確組の最有力者であるが終盤戦に入つて夫人、娘まで狩り出しての泣落し戦術は有権者の苦策を買つている。特に高木派の蓮沼、馬目、沢田県議らの名を推薦ハガキに刷り込んだことは、有権者を「馬鹿にするな」と反撃を買つている

高木候補

双葉四万五千の地盤や、太田、関内の挟撃作戦などから最も不利な立場に置かれている候補者であるが、何と言つても同候補の大きな政治手腕と地方開発に残した偉大な功績は三区全般に浸透しており、党派を超えても「高木を落しては地方の損失だ」という声が終盤とともに急速に盛り上り、挙郡の態勢とる双葉地区を初め、関内の地元平市が表面切つて高木支持を表明すれば 太田の地元では中村町、上真野などが町村挙げての高木支持を表明するなど投票日を目前にして盛上つているこれらの動きは見逃せない

働く人にこそ清き一票
さあだれを選びましょう 各候補者の政見をみよ

各候補者の政見

高木松吉（54） 改進党

双葉郡広野町
中央大学法律科卒業後弁護士
郵政委員、両院法規委員、議院運営委員、法務委員理事、懲罰委員理事、建設委員理事（道路河川、住宅、各小委員）行政監察委員理事、裁判官訴追委員会副委員長、国会対策委員、運輸大臣秘書官、法務政務次官、党政策委員会建設部長

【政策】

政局の安定なくして政治は実行し得ません、これがため国家百年の大計を樹立するため、保守大合同を計画し、強力な政党の下に、積極財政を施策し、地元に対しては、その開発計画を主眼としまず目標を列記すれば

一、農民各位の収入の増額、負担の軽減
一、道路河川港湾の建設施策の即時断行
一、勤労者各位の待遇の改善と生活の安定
一、中小商工業者各位の繁栄策実施
一、山林の払下と各資源の早期開発断行
一、電源開発の即時断行（只見川本県案実現）
一、傷痍軍人及び遺家族保障等国家保証制度の強化
一、青年会婦人会等による民主化運動の促進

齊藤晃（50） 立憲養正会

住所 小名浜町住吉
職業 味噌醸造業
公職 元衆議院議員
前福島県遺族連合会長前日本遺族厚生連盟会理事

憲法を改正し、日本の歴史と民族の特質による新憲法を作る国家民生安定のため国策としては重要産業の国家管理、電気事業の国営、肥料の国営、交通機関の全面的国営

太田秋之助（72） 自由党

相馬郡石神村信田沢
昭和二年県会議員に当選以来四期、副議長三カ年、正議長四カ年昭和二十一年衆議院議員当選

一、国民精神の作興
二、国民生活安定
三、産業の合理化

松井政吉（47） 日本社会党

石城郡上遠野村
専修大学経済科三年修業
社会主義政党運動二十数年

一、平和憲法を守り、民主々義を防衛、極右極左の暴力政治を排撃する
一、国民の納めた税金は、戦争準備のためや、財閥をつくるために使わずに、あらゆる手段と方法によつて、再び国民大衆の生活安定のために使いうる様な予算の組み方をする

小野一雄（38） 改進党

植田町仁井田
磐中卒、東京農学部実科卒
現在農業経営のかたわら地方農業経済研究中

一、民主政治の確立
二、民主主義の防衛
三、外交政策
四、自衛力の漸増
五、日本経済の長期計画

大河原一次（43） 日本社会党

早大中退
日本社会党中央委員

一、独立と平和のため闘う
二、自立経済確立
三、八千円最低の賃金割当の実施
四、民主主義擁護のため地方自治並に財政の確立
五、国民負担の軽減

関内正一（56） 自由党

磐中卒、早大中退

一、只見川電源開発本流案の実現
一、磐城、相双の開発を「国土総合開発計画指定区域」に編入すること
一、小名浜をはじめ浜三郡漁港整備

植村鶴吉（39） 共産党

元国鉄労組郡工支部委員長、前郡山市会議員

投票日は晴
棄権も少い予想

吾等の代表を決める衆議院議員選挙は、日曜の十九日厳正に行われる、当日の天気状況を小名浜測候所に聞いてみるとやや北よりの風で風速は三乃至四米で初めは好い天気だが夕方になると曇つて来る、しかし雨が降るようなことはなく気温も平年の十六度に比較すると高く十八度ぐらいと予想している、山岳部の方は二、三度低くなるが、第三区の平、石城、相馬、双葉方面は絶好の投票日和りとあり、日曜でもあるので昨年の投票率七十四%に比するとやや上廻り八十%近くになるのではないかと予想している

地方事務所談

「農漁業が本格的に仕事に入つていず、当日は日曜と好天気に恵れる予想で昨年の総選挙七十四%をグツト上廻るのではないかと思う、また各市町村で小中学生を狩り出し投票を行うものとみられる、他に相馬、双葉もこのあいだの投票数より上廻るものと見られる」

農機具入賞者
一等大久村

県経済連主催の畜力農機具協議会の結果入賞者氏名は次の通り
▽一等賞大久村猪狩哲
▽二等賞木戸村永山和平、松本郁男
▽三等賞同松本官男、同松本美登、大久村猪狩哲正技術賞木戸村矢内松二

むぎとろ 割烹さつき

第2回浜通り庭球大会使用球
エヌワン テニスボール ONE
（日本軟式庭球連盟公認）
販売店 平市 田村運動具店
健康ボール製造元 東京・長瀬ゴム工業株式会社・銀座

袋ものなら なんでも揃う
カバン 福山
平2丁目 電317

常磐最中、
平 みよし 電二九一

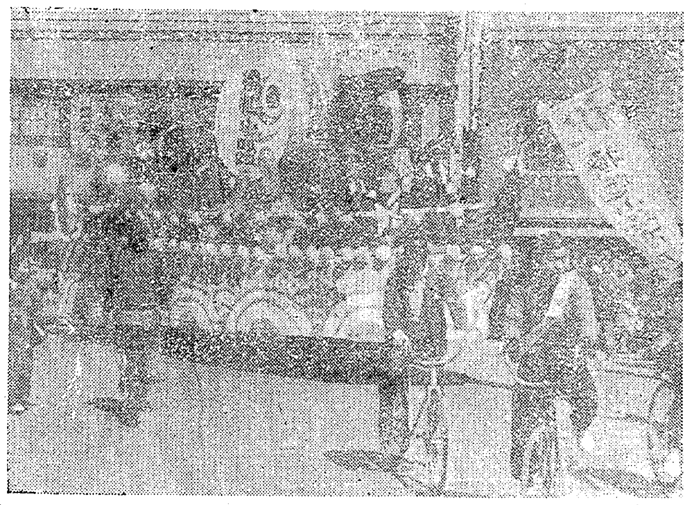
写真に勝る肖像画は 菊水画房

平競輪
11時発走
場外売場 福島市・郡山市・若松市・平市
4月18 19 20 24 25 26

寿し 生そば みつ豆
出前迅速
食事のデパート
不二屋 電八八六

常磐炭礦の石炭
石炭は信用のある有名品がお徳です
火力の強い カスの少ない 石炭
電37番 237番へ
常磐炭砿販売会社

櫻まつり最高潮
夜間営業で街もにぎわう



平名物桜まつりの十八日は、子くわ倉神社の祭典とあつていよく最高潮、この日神社では輝く「おみこし」の渡御あり、公園では特設舞台で平芸妓の手踊り 街々は店頭装飾競技会で、夜間十時までの営業を行うなど、街をあげて賑うであろう。かくて十九日午后一時から及び六時からの豪華な芸妓の手踊りで桜まつりの行事は終了する

綴小校新築工事
二階建の理想的校舎

内郷町では十五日午後二時から役場会議室で二十七年度継続事業並びに懸案の綴小校建築工事の入札を行つた結果、次の通り決定した
二十七年度継続工事

▽白水橋新設復旧工事は予算五十六万円で東部産業KKに落札、六月中旬完成の予定、▽御厩堰左岸護岸工事は予算四十一万九千円で常磐土建KKに落札、五月末日完成、▽御厩旧国道側溝工事は予算六十八万四千円で田中組が請負い、六月中旬完成、▽御厩堰洗床木工工事は予算五十二万、涌井組に落札、六月中旬完成の予定、また綴小校新建築工事は予算千八百八十一万円で小野建設K、Kに落札され八月末日ごろ完成の予定でモダーンな校舎が秋山地内に落成される

この綴小校は敷地二千八百坪で建坪は七百二十三坪の十四学級のほか特別教室として理科室、図書室衛生室 教員室、裁縫室、放送室の七教室で、二階建の高台地に校舎が新築されるもの

内郷公民館（本年の行事）

内郷公民館では二十一日午後一時から役場会議室で同館運営審議委員会を開らき、二十七年度の運営反省並びに二十八年度の運営対策について協議する、なお同館の年度行事計画予定次の通り

▼四月、青年学級、婦人文化講座開講、成人学級開校、遺族慰安会、花壇愛賞会、県巡回文庫運営（毎月）、ナトコ映写会（毎月）、幻燈会（毎月）、青少年指導懇談会（毎月）
▼五月、農事講習会、読書会グループ結成、青年連絡協議会結成、
▼六月、映画鑑賞討論会、栄養講座、短期簿記珠算講座、
▼七月、女子青年郊外指導 短期洋裁講習会、保健衛生講座、
▼八月、部落館十任郊外指導、各民主団体指導者講習会 緑陰子供会開設指導
▼九月、中堅青年一夜講習会、短期洋裁講習会、未亡人厚生指導講習、音楽演劇研究発表会、
▼十月、名士大講習会、生産品評会、青年学級及青年会登山郊外指導、婦人文化講座合同研究発表会、青年弁論大会、
▼十一月、読書会研究発表会農事講習会、和歌俳句会、生活改善講習会、
▼十二月、趣味講座、果樹講習会、読書グループ会、
▼一月、音楽民謡発表会、火防デー啓発、名士大講演会、短期編物講習会
▼二月、生活改善講習会、保健衛生栄養講座、郷土文化財研究高揚会、
▼三月指導部落館主事反省評価会、青少年会表彰、花壇愛賞表彰、青年学級、婦人文化講座修了式

（七福神）
広告カーニバルで一等入選の「才槌小路」

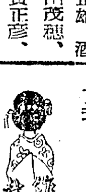
優良赤ちゃん
大浦村で表彰

石城郡大浦村は昨年三月一日から本年二月末日まで 生れの赤ちやんコンクールを行つていたが、次の卅八名が決定したのでこの程大野村玉山砿泉いしや旅館階上で表彰した、表彰者は次の通り

森山千代子、柴田和夫、酒井洋子、新妻恵子、鯨岡美知子、鯨岡シツカ、堀和男、渡辺礼子、酒井貞文、岡田令子、片寄純子 吉田秀也、林山弘美、三瓶真理子、鈴木トシ子、根本恵美子、山林公枝、宇佐美妙子、青山幸雄、賀沢富子、坂本正雄、酒井良雄、佐藤一雄、岡田茂穂、鈴木芳美、酒井勉、芳賀正彦、岡田陽子、吉田豊、丹野義久、岡中貴子、園辺一、吉田忠弘、仲野敏夫、和田友延、榊原少夫、大谷賢二、古市光子

漁業功労者表彰
六日平公会堂

県漁業協同組合連合会主催の下に第三回漁業協同組合役員大会は来月六日正午から平市公会堂で開催優秀船並に漁業功労者表彰式を挙行する

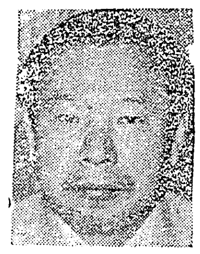


（第卅五報）作吟 竹本喜美太夫

今宵も淋しく時計の音に
　想ひ出させる逢い不足』
宵やみせまればさくらの下で
　恋をさゝやく若い同志』
口笛を吹けば必ず出てくるはずが
　じれて待たせる春の雨』
別れようお別れしませふと口には言へど
　未練がじやまする曲門』
街角で逢いばいつもの私の好な
　並木を楽しく歩くくせ』

輝く高木前代議士の功績
（終）

洪水を防ぐ好間川
工費一億二千万円で着手



道路と共に地方開発の根幹をなすものは、河川である、去る大正六年の石城地方を襲つた大洪水の際十余名の人命と三十余軒の家屋倒壊、全浸水と言う大惨事に見舞われた好間村は、同村の中央を貫く好間川の堤防不完全に原因ありというので、その後失対事業、村営工事等により応急的修理を施し来たつたものの、三十余年を経過した今日に至るも尚、依然として顧みられず、再三再四、県及び関係省に対して好間川大改修工事を陳情したが入れられず、同村当局懸案の頭痛の種であつた、然るに高木松吉前代議士の尽力により、めでたく卅余年の夢が立派に実を結んだ

即ち第一期工事である、同村大字今新田地内磐越東線を境として 下流七百米の改修工事は、昨年四月失対事業として三百米を工費八百万円で、同年九月残りの四百米を工費六百五十万円で国営一般事業として着工され何れも一両日中完成の運びとなり、残る上流三千米の大工事は来たる国会通過次第着工されることに決定した、総工費一億三千万円乃至一億五千万円で工事の内容は一般工事と失対事業と両方で行われる、工事は建設省直轄で本庁からの指令であり次第五ヶ年計画で開始される、現在の川幅十五米乃至二十五米を堤防を切り崩らいて四十五米に拡げ、完成の暁はどんな洪水をも防げるという大改修である。大体の見透しとしては、今秋に着工され完成までの就労延人員は約五万人の見込みで、これにより石城地方の失業者にうるほす恩恵と、地方開発に及ぼす影響は甚大なものがあり、今更同村民は高木氏の偉大な政治力を賞賛し、この恩に報ゆるには今次の選挙をあいて他にない、とばかり青年会を中心に活発な動きをみせている

このほか幾多の業績あるが以上をもつて一先ず終りとする

（終）

洋服は 高島屋 平市二丁目

コロムビアラジオ 特約店 日東商会 二二二〇

割烹旅館 潮月 平電一〇七三

味自慢 御献立

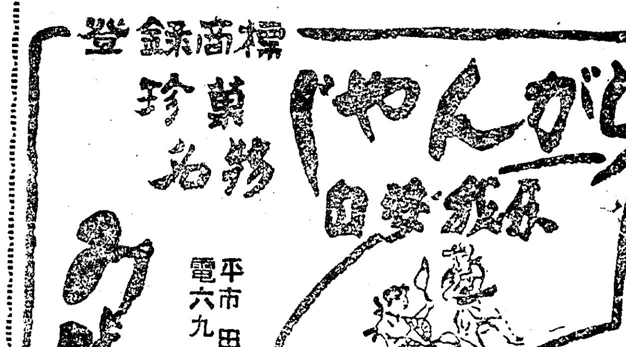
お花見用……… 折詰 仕出し ●富士独得の江戸前寿し。和洋食各種● 出前迅速
安くて味よく 早いが特長 富士食堂 電五六一 六七七

『花見の支那そば』 寿司は花長 出前迅速

大谷石 五丁目電六六 井上

御宴会 御結納 割烹 開花

登録商標 珍菓 名物 じゃんがら
平市田町 電六九一番



（入院応需） 内科 小児外科 放射線科 高久医院 平市田町 （電五一三）

春のセーター 毛糸は専門の 新物 数多入荷 平銀座 ハシモトヤで TEL.14

美味安価 気分の店 食堂 つたや 聚楽館通り 電一、四四六

内科・整形外科・性病科 外科・胃腸科・小児科 婦人科・歯科・レントゲン科
平市南町二十三（電一七）
医療法人 松村病院
院長 松村亨
大田耕作 河島清作 岸本隆夫 松村政次 放射線科 新妻春治 薬剤師 菊池政次
急募 女事務員一名 履歴書、成績証明書持参の事

御贈答に 時計と万年筆 （新型多数入荷）
セイコーの時計ナショナル電球
山崎時計店 平五電991番
平指定商のチケット歓迎

仕出し 割烹 湖畔

社員数名募集
三菱殖産株式会社 東京都千代田区神田神保町三ノ二七 大蔵省受第四七一号
お金を上手に殖したい方 お金を手軽に借りたい方 お気軽にお出で下さい
平営業所 平市白銀町（電一、三八二）
福島営業所 福島市大町（電話二、六一七）
当社は全国相互金融協会（有力四〇社加盟）の正会員で全国主要都市十箇所に営業所があります

外科 内科 金成医院 平市鍛田町 電話八二六番

新しい技術でつくる東京堂のパン 香りと味の良い東京堂のパン 土産品の誇り 銘菓 たいら[illegible] 名物 さくら羊羹
製造本舗 合資会社ベーカリー 東京堂 電二一〇八
チエン店 平駅前売店 電二一八 大丸百貨店 電一五九九 湯本福島屋 電七〇

産婦人科 平市[illegible] 松本医院

小型運転手合格者

小型自動車免許合格試験はこの程行われたが十六日平市警関係九十六名平地区関係廿九名富岡関十一名が合格した旨国警県本部係から連絡があった、合格者次の通り

▽平市警関係、片寄忠(仲間門)小豆畑重(北目)添田由奈男(一丁目)高木芳夫(中町)勝沼利春(中神谷)大谷治男(十五丁目)永山英一(南町)佐藤金五郎(紺屋町)生方勝巳(〃)鈴木久夫(梅ケ町)吉平利雄(南町)佐々木芳弘(三丁目)根本忠男(白銀)大和田富光(十五丁)山岡三男(鷹匠町)山岡保人(〃)新田目五郎(才槌小路)高畑四郎(新川町)渡辺重良(南町)草野忠康(〃)小野寺昂(四軒町)長久保博(白銀)草野四郎平(四丁目)山田信夫(〃)柴田勝(〃)川崎一世(月見町)松原清次(大町)菅原清二(月見町)吉田源(鎌田)小野一(南町)荒正男(四軒町)吉田真(三丁目)本間正雄(大町)竹島備哉(〃)江尻政英(南白土)大崎和久(旧城跡)山崎七平(道匠小路)斎田良三(四軒町)草野奈保子(鎌田)益子智喜(才槌小路)瀬落広則(上平窪)佐藤政美(紺屋町)大塚勇(堤ノ内)大塚秀夫(〃)羅韓洙(上片寄)小川亨(南町)阿部順吉(才槌小路)吉成一(田町)神場俊夫(胡麻沢)木村和夫(中神谷)花塚文(田町)堀子潔(霞子町)松本政義(田町)渡辺清(上平窪)斎藤勝昭(堤ノ内)吉田昭二(五丁目)斎藤昭司(月見町)斎藤新平(〃)志賀文平(紺屋町)武石雅之(新町)色部弘(〃)高木文雄(一丁目)伊藤弘文(北白土)大谷一郎(南町)国井栄一(新町)水野松雄(月見町)鈴木仲二(田町)田中春雄(杉平)吉田寿(北目)百沢易正(四丁目)金成七郎(〃)坂本光雄(杉平)児島好雄(上川原)吉田隆吉(杉平)吉田章(紺屋町)根本瑳睦(一丁目)平栗喜和(紺屋町)森貴勝(堂根町)伊藤義正(下川原)佐藤武士(塩)諸橋政良(仲町)小野和長(中平窪)山野辺芳久(正月町)佐々木昭一(一丁目)大塚都広(堤ノ内)渡辺俊亮(胡麻沢)草野筋夫(一丁目)山野辺章(紺屋町)草野正之(仲町)

▽平地区署関係鈴木啓介(四倉)長瀬輝美(大野)鈴木喜一(赤井)鈴木衛(四倉)大谷文夫(大浦)草野利広(小川)国井国和(高久)愛川勝弘(大浦)草野康(赤井)椿友広(上小川)手代木登(四倉)長谷川勝顕(四倉)猪狩利夫(高久)会川定一(四倉)柴崎良規(赤井)箱崎英夫(大浦)会川タカ子(四倉)鈴木三郎(夏井)箱崎修二(高久)伊藤富雄(好間)片寄栄昭(草野)鈴木堅(大野)鈴木恒三(高久)國部喜徳(赤井)柴崎一彌(赤井)小川捷(大浦)志田博(好間)市川祐一(大浦)吉田勝光(好間)

▽富岡地区早川義一(木戸)佐藤正(木戸)猪狩孝(富岡)佐藤光明(富岡)浅川洋(久ノ浜)松沢武彦(広野)鈴木昇(富岡)鈴木昇(富岡)留賀五(双葉)

▽小名浜地区本郷正(小名浜)三浦定雄(小名浜)八巻英雄(小名浜)田村政雄(小名浜)佐川星(泉)上遠野典昭(泉)山野辺満(江名)佐藤巌政(江名)

▽湯本地区本田勇雄(磐崎)山崎広美(湯本)高萩留記(磐崎)小井戸豊松(湯本)海野武久(湯本)大内達也(湯本)稲沼房雄(磐崎)佐藤光(磐崎)大内健治(磐崎)織田善四郎(磐崎)新妻一郎(湯本)草野宣(湯本)阿部克宣(湯本)星野昭雄(湯本)戸倉重祐(〃)小島佐左エ門(〃)森山満州男(〃)滝作重(〃)

▽内郷地区藤葉徳夫(内郷)巻幡畔(〃)本田守正(〃)添田功(〃)鯨岡利男(〃)吉田光雄(〃)三瓶長次(〃)為ケ井光三(〃)猪狩弘(〃)四家和人(〃)二瓶正二(〃)

▽浪江地区小川佐司(標葉)

▽富岡地区大川弘道(龍田)

▽植田地区金成俊男(渡辺)蛭田良輔(植田)草野幹一郎(〃)手塚清(錦)丸山重雄(上遠野)星不二夫(植田)正木昭人(錦)江尻辰男(平)酒井左吾(湯本)

小名浜職安便り

男子の部

◆土木技術者一名二〇〜五〇通、住月一〇、〇〇〇円
◆水産加工夫多数一八〜三〇住月三―円
◆靴店員一名二〇〜四〇住月一、五〇〇円
◆なわ製造工一名二〇〜三〇月三―円
◆三輪車運転一名一八〜二三月三―以上
◆造船見習工一名一六〜二〇日、―円
◆雑役夫一名三〇〜四〇通日二七〇円
◆土工多数一八〜四五飯場日収三―円以上
◆漁船廻二名一七〜二〇住月三―円
◆鮮魚商二名二〇〜二三月三、―円
◆石炭採取一名不問月三、五〇〇円外歩合
◆醸造工二名二〇〜二五月三、五〇〇円
◆煉炭製造工一名一八〜三〇月三、―円
◆製菓見習一名一〜二三月一、―円
◆カメラ見習二名一六〜二〇一、―円
◆洋品店員二名一六〜二〇住一、―円
◆理髪見習一名一六〜一八月一、―円
◆農夫多数一八〜五〇住月一、五〇〇円三、五〇〇円
◆炭配達一名一六〜三〇月一、五〇〇円
◆雑役夫多数一八〜五五通日二、三〇〇円

女子の部

◆洋品店員一名一六〜二〇通月三―円

弟の名を偽る

内郷地区署では十六日住所不定内郷町生れ無職福内浅吉(三八)を詐欺横領の疑いで逮捕した、福内は去る一日午後一時ころ内郷町綴字欲山磐城貨物運転手三瓶長治さん(三五)方を訪れ、三瓶さんの従弟である安積郡富久町居住の高橋朗子さんに現金五千円、その他衣類などを借用してくれと依頼されたと詐り横領したもの

内郷の山火事

十八日午前十時十分ころ内郷町内町字桜本地内貫金山のカヤ山から失火、約一町歩を焼失して大事に至らず十一時十分ごろ鎮火した、原因はあいびきの煙草の火らしいが、目下内郷地区署で調査中

今週の映画 時間御案内

館名	上映	時間
民劇	朝焼け富士前後篇大会	① 10、—12、50 ② 1、—4、00 ③ 4、10—7、10 ④ 7、20—10、20
平館	煙突の見える場所 闘魂	① 10、40—2、18 ② 2、28—6、13 ③ 6、25—10、
世界館	雨月物語 社長秘書	① 10、20—1、38 ② 1、43—5、06 ③ 5、11—8、34 ④ 8、34—10、18
聚楽館	白熱	① 10、—12、50 ② 1、05—4、0 ③ 4、0—7、05 ④ 7、15—10、10
ひかり座	ニコース 逃亡地帯 抱擁	① 9、30—12、25 ② 12、30—3、45 ③ 3、50—7、05 ④ 7、10—10、30

平凡の日曜は楽しい日曜に楽しく奉仕
「サービス品目」
かしわ餅
栗まんじゅう
一割引
どこよりも良い平凡のお菓子
御菓子司 平凡
平駅前

開店二十週年記念
現金正価 ―月賦販売
各種一流メーカー53年型
☆ラジオ…6ケ月払
☆扇風機 8月まで分割払
☆洗濯機…6ケ月払
お買求めの際は先づ当店にて御参考まで御覧下さい
平専門店会チケットを―
―お気軽に御利用出来る店
古山電気商会
平二丁目 TEL972

割烹 奈加や
!!春の召上りもの!! ミツ豆
お江戸寿し
出前迅速
平市才槌小路
電三九五

これはこれはと可愛がって頂ける
皆様の小型タクシーは
株式会社 平和タクシー
電話平一九一番
『旧名菊地タクシー』
又新車が入りました

鈴藤の全店特売
春の脊広三ッ揃
春の婦人子供服と服地。
4月9日ヨリ
春はお支度の好期です…
本店支店とも、全力をあげて皆様に贈る、
春物特売大売出しです
お花見がてら御来店、
御一覧下さい。
三丁目店 鈴藤 四丁目店

女子事務職員一名急募
高女卒満二十才以上の身元確実なる者
希望者は自筆履歴書及写真郵送のこと
受付締切 四月二十五日(土)(追而面接日は通知す)
昭和二十六年四月十八日
保全経済会 平出張所
平市駅前大通電話一、六六八番

整形外科
内科
外科
レントゲン科
理学診療科
竹林病院
平市十五丁目 電八二一・六〇八
院長 竹林貞吉
医長 中川増郎
医員 永山徳二
薬剤師 永山洋子
技師 影山松三
事務長 根本恒

産室増設、附添不要
鈴木助産所
平市田町五一 (電七八八)
助産婦 鈴木ミヱ